

あさひ コミュニティだより

第48回定期総会

第48回（2023年度）あさひコミュニティ推進協議会定期総会は、4年ぶりの通常開催となりました。浅野正富小山市長、長谷川裕久小山警察署城南交番所長、今泉由美子市民生活部長、酒寄ひろ子城南出張所長、石川廣市民生活課長を来賓に迎え、小山市コミュニティセンター（ゆめまち）で開催されました。

これまで、コロナ対策として書面総会を続けており、昨年度は3年ぶりの対面形式で開催したものの、密を避けるために役員中心の総会として代議員のご参加をご遠慮いただきました。

5月21日（日）午後3時から開始した総会は、役員・代議員総数95名の参加で、久しぶりの「総会」にふさわしい場になったと感じられました。2022年度の事業は、徐々に「コロナ以前」に戻りつつありますが、各部屋の利用者数に制限をお願いしたこともあって、利用者数は戻っておりません。

一方、電気料金の高騰が影響して光熱水費が予算を大幅に上回り、厳しい決算となりました。

新年度事業については、新型コロナウイルス感染症の「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」上の位置づけが2類から5類に変更になったことにより、様々な制限が緩和されていますが、状況を慎重に判断して協議会の各種事業を進めて参る所存です。

総会では、これらの事情をお汲み取りの上、提案した議事全てをご承認いただき、2023年度の新たな体制と計画によって活動が開始されています。

会員の皆様には、これまで以上に協議会活動にご参加、ご協力をお願い申し上げます。本年度の役員は次の通りとなります。

（*は新任を。は異動を示す）

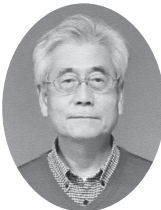
編集責任者
あさひコミュニティ推進協議会
発行責任者
澤口茂利
編集責任者
大阿久憲一

ゆめまちの
ホームページは
「ゆめまち 小山」
で検索してください

広報部会
部長 大阿久憲一（大聖寺）
副部長 岩下 勝彦（旭町南）
副部長 *堀井 信行（通宿東）
施設管理運営事業部
部長 大江 順子（旭町東）
副部長 覚本ひろ子（旭町東）
*田辺 裕子（旭町南）
本部事務局
局長 木村 和子（緑町）
会 計 橋本 明美（旭町東）
庶 務 小仁所一恵（旭町南）
庶 務 飯田 千冬（旭町南）
庶 務 古田 正一（旭町南）

新任自治会長挨拶

旭町東自治会



新自治会長
野村 実

今年の4月から旭町東自治会会長になりました野村実です。自治会役員を僅か2年間しか経験しないまま会長に就任したので本人は基より周りからみても心許ない状況かと思ひます。小山市自治会連合会やあさひコミュニティ推進協議会等々、自治会運営に関わる各組織の活動内容等にも疎く、会長就任以来のこの3ヶ月間はある意味新鮮ではありましたが目の回る忙しさでもありました。徐々に慣れて良好な自治会運営に貢献していきたいと思ひますのでよろしくお願ひ致します。

さて、旭町東自治会は、駅南町五丁目、六丁目、大字小山と土塔の一部に約900世帯を有する自治会であり自治会役員の約半数が女性であることも特徴の一つです。地域内には、昨年創立50周年を迎えた旭小学校があり、緑豊かなあさひ公園と森子塚公園もあることから子供たちが元気に遊び回ったり高齢

者の皆さんが散歩をしたり屋外ゲームにいらそしむ姿をよくみかけます。また、外国人居住者も多い地域であり、ゴミ処理や防犯等において良好な関係を保てるよう積極的なコミュニケーションを図り相互理解に務めています。

自治会の定例的な活動としては、年1回の防災訓練、月2回の防犯パトロール、毎月末の資源物回収、年2回の公園清掃、去る6月27日に市主催の「地域支え合いフォーラム」でも発表した高齢者を対象とした支え合い活動、小学生の登下校時の見守りボランティア活動等があります。さらには、隣接自治会と合同で実施している「いきいきふれあい（えききん）」活動も大変活発です。

いろいろな活動を通して、自治会会員相互の理解と融和を深め、明るく住みよい街作りに向けて活動していきたいと思ひます。

城南南自治会



新自治会長
岡本 好博

本年度4月より城南南自治会会長になりました岡本です。よろしくお願ひいたします。これまでは自治会活動にあまり関わることができず、地域の諸先輩方の精力的な活動に感謝するばかりでした。今回、今までも世話になった地域の方々へ少しでもお役に立てることがあればと会長をお引き受けいたしました。

本年度新たに選出された副会長さんと会計さんにご協力をいただき、地域の安全安心等の活動をさらに推進し、地域の皆様に信頼される本自治会のさらなる発展に微力ながら力になれればと思っております。

城南南自治会は現在61世帯の比較的小さな自治会ではありますが、コロナ以前までは敬老会をはじめパークゴルフ大会や新年会等の行事を開催してきました。コロナで中止を余儀なくされたこれらの行事を前会長さん並びに役員の皆様方にアドバイスをいただき、住民の皆様の協力を得ながら感染に十分に留意した対策を行いながら本年度から復活させたい。また、近年は全国的に少子高

齢化が進み空き家も増えてきています。本自治会も同様であり、今後は自治会員相互のコミュニケーションの推進と、見守り活動、防犯対策、災害時の対応等が重要になってきています。自治会として、有意義な取組をさらに継続発展させることが重要だと考えています。

ネット上では自治会活動に対して否定的な意見も散見され、地域住民それぞれの考えが多様化してきていることがわかります。一方災害時の避難の呼びかけや避難所への退避等について、自治会を中心とした住民相互の協力が大きく功を奏したとの報道も大きく取り上げられていました。自分の住む地域は自分たちで守るという基本にもう一度立ち返り、役員、住民の皆様、行政や他の自治会の協力も得ながら自治会活動を進めていきたいと思ひます。

城南フォレストパーク自治会



新自治会長
大関 昭一

令和5年度の城南フォレストパーク自治会長を務めさせて頂くこととなりました大関昭一と申します。

フォレストパーク自治会は、現在95世帯が加入しており、今年で発足22年を迎えます。フォレストパークは西城南6丁目に位置しており、私はここに移り住み約20年となります。

住み始めた頃は周りには子供が多く休みの日にはかわいい声がよく聞こえていましたが、最近では自分を含めて、高齢化が少しずつ進んでいることを実感します。自治会長としての仕事を4月から

始めておりますが、自治会内の対応だけでなく、あさひコミュニティ推進協議会、また支部・地区などの外部との交流活動が多いなど実感しております。平日は仕事も持っている為、妻と協力してなんとかこなしていますが、関係者の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかもしれませぬ。その際にはご理解いただければと思ひます。

皆さんもご存じのようにコロナウイルス感染拡大で多くのイベントが自粛されていましたが、5月8日からコロナの位置づけが2類から5類に変わったことを受けて、今まで自粛されていた自治会活動が再開された折には、昨年は規模を縮小して開催されたゆめまちコミュニティ祭りも今年度は従来どおりの規模で開催される予定と聞いております。自治会長としての仕事もありますので、今度地域のイベントごとに参加することがあまりなかったこの機会に地域の皆さんとの交流も深めていきたいと思ひます。

未経験の事ばかりで心配ですが、あさひコミュニティ推進協議会の他自治会の役員の方の中には、知り合いますので心強い限りです。城南フォレストパーク自治会の役員の方々、他自治会の方々と協力しながら精一杯頑張っていきたいと思ひますので、ご協力よろしくお願い致します。

ゆめまち
コミュニティ
祭り
2023年
10月21日(土)
開催されます。

あさひコミュニティ推進協議会は現在次の15の自治会で構成されています
(2023年5月31日現在)

自治会名	会長	世帯数
駅東二丁目	大塚 学	559
駅東	澤口 茂利	1055
駅南町	覚本 徹	666
天神町(神山)	新井 隆	60
旭町東	野村 実	886
旭町西	長谷川 一	536
旭町南	大塚 稔	1762
緑町	寺本 孝雄	302
稲荷町	伏木 耕作	246
大聖寺	佐藤 義数	513
城南南	岡本 好博	61
城南FP	大関 昭一	95
通宿東	三浦 淳三	967
末広町	田中 春水	131
三峯(JR東部)	嶋田 積男	100
15自治会の合計		7,939

近隣自治会の新たな参加をお待ちしております

地域懇談会について

令和4年度の地域懇談会はコロナウィルス問題のため開催されず、本協議会から出された質問・要望に対し市役所担当部課より回答を書面で受け取りました、ここにその主要部分の要約を掲載します。

質問要望事項に関する回答

◎小山市城南出張所標識設置

【質問】自治会連合会小山支部の事務局が城南出張所に設置されるので、その案内板の設置を要望する。

【回答】標識の情報量が多いとわかりづらい標識になってしまったため、市民交流センターの施設名と愛称を表示する現在の形を継続する。

◎住宅地内道路に最高速度の規制表示を

【質問】小山駅東口広場より白鷗大学とヤマダデンキ間の交差点から、駅東公園に至る市道に、30km/hの速度規制表示等を施し、減速を促すことにより歩行者等の安全確保を要望する。その他の県道339号線(小山市下野線)への抜け道となる市道も同様です。

【回答】速度規制は警察の所管となっていることから、駅東二自治会からのご要望を小山警察署にお伝えいたしました。新たな速度規制を行う場合は、地域の方の了承を得ていただきます。詳しくは小山警察署交通総務課にご相談ください。

◎道路側溝汚泥の除去について(長期計画)

【質問】豪雨の際には道路側溝からの冠水が発生しています。計画的に汚泥除去を実施していただきたい。

【回答】小山市では、市内全域に約1、350キロの側溝が敷設されており、ゲリラ豪雨などで冠水し、危険な状態となる箇所の側溝泥上げを優先的に実施しております。側溝の清掃を行っている自治会も多数あることなどから、当地区のみ計画的に行うことが難しいものと考えております。



◎ごみ集積所設置基準の緩和について

【質問】現在、ごみ集積所の新設基準は原則20世帯以上の使用となっているますが、町内の世帯数が増えても新たな設置が難しいため利用世帯が増加し、集積所に乱雑さが散見されます。20世帯以上の基準を見直し、集合住宅ごとや新築戸建て住宅ごとにごみ集積所の設置を認めていただきたい。

【回答】収集所の設置につきまして、「小山市一般廃棄物収集所の設置及び管理に関する要綱」に規定しており、収集所の新設、増設につきましては、要綱を基準として判断していますが、各収集所の事情をお聞きし、個別に対応しております。

◎道路改修について

【質問】「セカンドストリート」西側道路と「城南西通り」歩行者専用道路の交差点で、自動車侵入を妨げる「車止め」が設置してあるが、わかりにくいので車止めにぶつかる車があり、道路西側の住宅は、何度か被害を受けています。また、上記「セカンドストリート」西側道路には、3ヶ所ほどへこみがあり、歩行の際足をとられることがあります。歩行者専用道路への進入禁止のわかりやすい表示と、道路の補修を要望します。

【回答】「歩行者専用道路への進入禁止」のわかりやすい表示については、自治会と相談のうえ、令和5年度に路面表示を行うことで対応します。道路の補修については、下水道管布設に伴う掘削跡の沈下による舗装下がりや確認されたため、応急的に補修を行いました。本格的な修繕については令和5年度に行います。

◎市立武道館の跡地について

【質問】三峯二丁目にあった市立武道館は、市立体育館の開設に伴い廃止されましたが、跡地の活用について計画をお伺いいたします。

【回答】当武道館は令和5年3月31日で利用を終了とし、令和5年度中に解体工事を完了する方向で進めております。その後の跡地利用につきましては、小山市公共施設等マネジメント推進計画や町内における跡地利用希望調査の結果なども踏まえて、検討していきます。

部会活動報告

総務部会

- 令和5年度の総務部会では、6月 視察研修会
- 9月 環境美化活動
- ※城南公園ごみ回収
- 1月 天体観望会(市民向け事業)
- 3月 環境美化活動
- ※城南公園ごみ回収

の活動を計画しました。

6月27日(火)参加者22名による視察研修会を実施しました。視察地は埼玉県で「造幣局さいたま支局の工場と博物館及び松岡醸造株式会社帝松酒蔵」を視察しました。

◇「さいたま支局工場棟」では、プルーフ貨幣↓通常貨幣↓勲章の順路で製造工程を見学通路のガラス越しから自由見学をしました。プルーフ貨幣という特殊な技術で表面を浮き上がらせて刻印された記念硬貨の製造課程や普段目にすることはできないようなピッカピカの貨幣に驚きました。一つ一つ手作業で勲章を製造している職人技は素晴らしいと思わず見入っていました。



◇「造幣さいたま博物館」では、館内には貨幣の歴史や作り方のパネル展示、過去に日本国内で行われたオリンピックメダル、記念硬貨などがずらりと展示され、どれもその美しさに見とれてしまいました。硬貨の歴史などを再度学ぶことができました。

◇次の目的地埼玉県小川町にある老舗「松岡醸造(株)」の酒蔵を視察しました。寛永4年創業の約170年以上続く伝統ある酒蔵です。酒造りの工程の説明を聞き、歴史や伝統の日本酒造りのこだわりについて学ぶことができました。

今回の視察研修会を通して、ふだんなかなか接する機会の少ない、コミュニティの役員と各部会の部員との相互交流が出来親睦が図れたのではないかと思います。

部長 廣澤 克則

体育・社会部会

体育社会部会は、皆様の健康と生きがい作りと仲間意識を高めることを目的として次の様な活動をしていきます。

- ◎卓球大会
- 令和5年7月9日(日)
- コミュニティセンターにて
- ◎輪投げ大会
- 令和5年8月27日(日)
- 城南公園

◎グラウンドゴルフ大会

令和5年9月10日(日)

城南公園

◎ミニマラソン大会

令和5年12月3日(日)

城南公園

◎輪投げ大会

令和6年2月18日(日)

城南公園

◎みんなのラジオ体操教室

令和5年4月、令和6年3月毎月第4土曜日午前10時～11時コミュニティセンター



教養・文化部会

令和5年度の教養文化部の活動は、コロナ感染症対応が5類に移行した事により、計画通り実施することになりました。

◎6月17日(土)に和菓子作り体験教室を実施致しました。会員の方13名と役員6名の参加がありました。「あじさい」と「清流」の2種類の練切り菓子を作りました。滝本先生のご指導のもと、個性あふれる和菓子が出来上り、参加者一同大満足となりました。

この後は、夏休みに向けてと、クリスマスリースに代わり、今年はお正月向けの講座を次の日程で計画いたしました。回覧を見ていただき多くの方に参加をいただきたいと思います。

◎7月29日(土) パン作り体験教室

◎12月17日(日) 注連縄作り体験教室
また、市民向け事業として、次の3講座を計画しましたので、こちら是非皆様のご参加を心からお待ちしています。

- ◎8月6日(日) 茶道体験講座
- ◎9月29日(金) 写経体験講座
- ◎10月29日(日) 写経体験講座

部長 田中 瑞恵

生活・環境部会

生活環境部では6月24日(土)にそば打ち教室を実施。そば打ち4段の講師安田先生に午前、午後2部に亘り小江戸流そばを教えて頂きました。参加者12名、初心者から経験者、小学生等、幅広い年齢層の方が楽しくそば打ちを体験。そば粉を混ぜこねのばすまで苦戦、わからない事も詳しく丁寧に教えて頂き、参加者の方から次回も参加したいとお声をかけていただきました。場所を広く使う為募集人数を増やす事が出来ないの、2回目のそば打ち教室を開催したいと思います。その他キムチ作りや、味噌造り等開催予定ですので、ご案内出来ればと思っています。

部長 渡辺 久美子

交通安全対策部会

交通安全対策部会では主として高齢者の安全対策を行っております。

◎令和5年8月9日(水)14時からシルバー講習会

今回は、小山警察署交通総務課企画係より来ていただきます。今年度より改正道路交通法の施行により、全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。そのため自転車に乗る時の注意をビデオを見ながら受講する予定です。

◎9月13日(水)

小山市民生活課による①高齢者の振り込め詐欺の講話、「だまされない」事例を紹介。小山市では留守番機能の付いた電話機を65歳以上の方が購入した場合、申請書、領収書の写しを提出すれば市から補助金がでます。

◎高齢者向けにビデオによる安全運転の講話

次年度もシルバー講習会を開催予定しておりますので、ご意見、ご希望があればコミュニティセンター交通安全対策部会まで提出して下さい。

部長 石本 幸

施設管理運営事業部

事業部は当センターの管理運営の実務を担当しております。新型コロナウイルス感染症が発症して4年目を迎え、予防対策を実施しながら運営してきました。昨年11月1日から栃木県が重点措置区域でなくなったため、感染防止基準を一部緩和しました。3月13日からマスク着用を個人の判断に委ねるとの方針が示され、その方針を基本としましたが、当館は高齢者の方が多数利用しているため、ロビー、通路、受付等の共有の場所ではマスクの着用をお願いしています。スタッフに関しては当面の間、マスク着用で対応しています。また5月8日から、新型コロナウイルス感染症は「5類感染症」に位置づけが変更となりました。

基本的な対策として、①体調不安や症状がある場合は無理せず、自宅で療養、または医療機関を受診する。

②その場に合ったマスク着用、咳エチケットの実施。

③換気、密集・密接・密閉(3密)の回避は引き続き有効。

④当館での検温は継続実施。

位置づけが変更になった後も新型コロナウイルスの存在自体がなくなくなったわけではないので状況に応じた感染対策を継続してまいります。

利用者様に理解していただき、ご協力をお願いし、安心して使用できるようにスタッフ一同努力してまいります。

部長 大江 順子

編集後記

記事募集時期が7月上旬とコミュニティだより発行時期と異なりますので、記事内容に若干相違が生じていることを、ご了承ください。また、地域懇談会についての記事を掲載したため、スペースが不足し自主講座一覧表が掲載できませんでした。自主講座一覧表は、ゆめまちのホームページ「ゆめまち 小山」で検索するか、ゆめまち館内の掲示を閲覧下さい。自主講座はごなたでも入れる講座です。活動内容はコミュニティセンタースタッフにお問合せ下さい。

0285(27)9935
毎日9時～21時

広報部会 部長 大阿久 憲一